

静岡県漁業協同組合連合会
1066 静岡市追手町 9-18
15.10.31 ☎ 054-254-6011
編集・発行 = 指導部漁政課

1. 本会第5回理事会開催 平成15年度上半期の事業報告等を承認

本会では去る10月23日第5回理事会を開催して、平成15年度上半期仮決算(9月末)の事業報告を行い承認を得ました。

当期の事業内容は、厳しい経済情勢と漁業環境の中で、事業の立直しを図るための組織改革を実施し、積極的な事業推進を展開するとともに人件費を始め事業管理費の節減を図った結果、経済事業総取扱高3,698,869千円(計画比52.0%、前年比105.7%、以下同じ)、事業総利益274,242千円(52.6%、104.0%)、事業利益33,586千円(99.4%、264.0%)、経常利益35,542千円(86.4%、198.6%)と昨年を上回る成績を挙げることができました。

これを部門別にみると、購買部門(石油・資材)は取扱高2,496,778千円(53.0%、113.7%)で全般的に昨年を上回る成績をあげることが出来ましたが、販売部門では加工原料魚、食品・加工製品が昨年を大きく上回る成績をあげたものの、餌料、養殖種苗、鮮活冷凍魚は、海況異常、原料不足等により取扱高1,103,507千円(50.1%、93.7%)となり、また天草共販事業では取扱数量が半減したものの平均単価は昨年を大巾に上回り取扱高は昨年比27%減少の51,181千円(55.5%、72.4%)に、施設利用部門は旅行事業が昨年を若干下回ったことにより取扱高47,403千円(45.4%、89.1%)でした。

一方、指導事業は特定不振漁協対策や新たに発生したキンメダイの風評被害対策、重点課題事項の密漁防止対策等に積極的に指導を展開したほか、温水利用委託事業は計画に沿って種苗生産が概ね順調に行われている旨を報告し承認されました。

また、当日は指導事業のうち補助金等の変更に伴い、キンメダイ風評被害対策特別事業及び密漁防止対策事業に係る予算更正の承認を受けたほか、県栽培漁業センターについて、県の駿河湾深層水利用施設の稼働と浜岡温水利用センターが移転新設されることに伴い、将来に向けた水産研究・種苗生産体制の見直しが行われる中で、県よりその運営を本会へ委託したい旨の申し入れについて協議し、次回理事会にて結論を得ることとなりました。

続いて、本会の新規事業として検討を進めている販売事業のアサリ等二枚貝集出荷基地事業の開始について審議され、11月中旬以降事業をスタートさせることで承認されました。

2. 県漁協組合長会議実行委員会開催 県当局への要望事項を決定

本会では、過日開催された県漁協組合長会議の実行委員会を開催し、提起された漁業界が当面する諸問題に対する要望事項について協議しました。

その結果、伊勢湾・三河湾・遠州灘系群トラフグ資源の増大に資する大量種苗放流事業の推進について 沿岸漁場の整備開発事業の推進について 浜名湖の漁場生産力の回復について 漁港周辺空地の有効利用について 漁港等の津波対策についてを要望事項として決定しました。

また、平成16年度県水産予算編成に対する要望事項として 水産関係団体が行う指導・委託事業に対する支援 県漁業振興基金への県出捐金の増額 第56回全国漁港漁場大会開催に係る補助金の確保について取りまとめ結果を報告し了承されました。

また、組合長会議において提案された合併、市場統合等漁協基盤強化への積極的な取り組みについて協議し、委員から漁協組合員の年齢構成から10年先の漁協を考える必要があるとの意見が出され、今後本会に両連の代表者及び県農業水産部水産総室長、農林中央金庫静岡支店長から構成される静岡県漁業協同組合合併推進協議会の組織があるため、必要に応じて地区運営委員長にも参加を依頼し、この問題について検討していくことになりました。

3. 平成15年度(第42回)県農林水産業功労者表彰 漁業関係者3名を決定

静岡県農林水産業振興会(会長 石川嘉延知事)では、去る10月17日県農林水産業功労者表彰選考委員会を開催し、表彰受賞者38名を決定しました。

水産業関係では、本会並びに県信漁連が推薦した石津敏夫氏(地頭方漁協代表理事組合長)、曾根啓弑氏(前丸榛吉田うなぎ漁協代表理事組合長)大崎幸三氏(本会代表理事専務)が、地域漁業の生産基盤の拡充や漁協組織の育成強化と本県漁業の振興発展に貢献した功績が認められ、表彰の荣誉に輝きました。

ここに3氏の受賞を心よりお喜び申し上げるとともに、今後の一層のご活躍をご期待申し上げます。

なお、表彰式は来る11月5日(水)県庁において執り行われます。

4. 新刊図書紹介「まぐろ土佐船」 DVDも発売

第7回小学館ノンフィクション大賞に輝き、2000年11月に発刊され好評だった単行本「まぐろ土佐船」が新たに文庫版として小学館文庫から刊行されました。

本書は、土佐の遠洋マグロ漁船にコックとして乗った、齋藤健次氏(著者)の気持ちの変化や、実際の船上の様子などを詳しく写しだしたノンフィクション作品です。

また、齋藤氏と第36合栄丸山田漁労長が航海中に収録し続けた貴重なマグロ漁の映像と、ハイビジョン収録による再映像化により3度の航海を再現したDVD「まぐろ土佐船 コック長が見詰めた1770日の記録」が発売されました。

問合せ先(図書)：小学館 TEL：03-5281-3555 価格：600円(税込)

問合せ先(DVD)：ポニーキャニオン映像マーケティング部 TEL：03-5521-8044 価格：3,990円(税込)

5. 諸会議日程(11月3日(火)～11月17日(月))

- 既報分省略 -

11月11日(火) 県漁船保険組合 = 理事会 (県水産会館)

〃 県密漁防止対策協議会 = 密漁防止講習会 (下田市漁協)

11月11(火)～13日(木) 共水連県事務所 = JF共済基幹職員養成講座 (藤枝エミナース)

11月13日(木) 県漁連 = 第6回理事会・第5回監事会 (県水産会館)

〃 県漁協の共済推進本部 = 委員会 (〃)

〃 県漁業共済組合 = 理事会 (〃)

11月16日(日) 海の子フェスタ実行委員会 = 海の子フェスタ2003 (清水マリパーク)